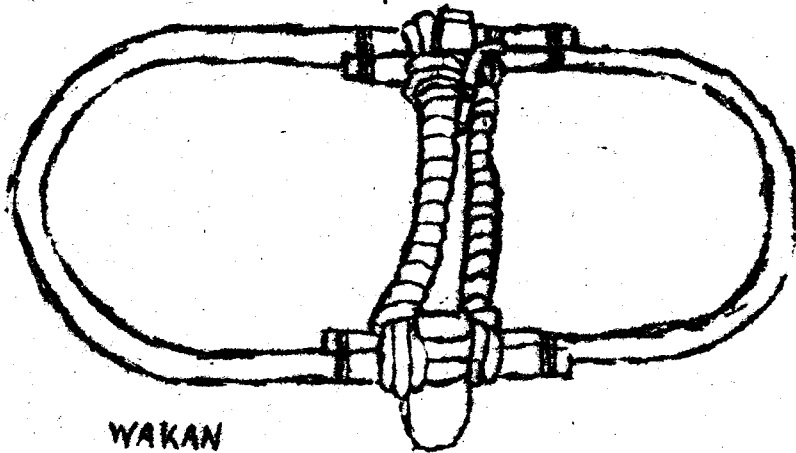
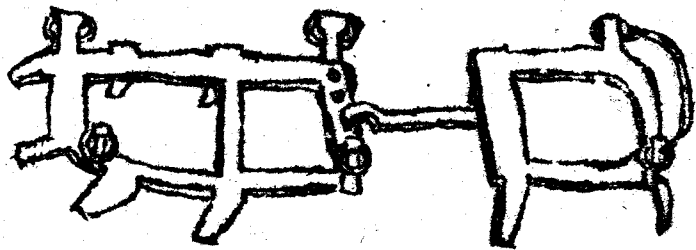


こぶし

No. 17



YAKAN



AIZEN

上越こぶし山の会

事務局 ニユース

※例会

11月度の例会は14日・29日に事務局にて、PM6:30より行ないます。

※定例山行

11月17日……戸隠山  
11月24日……妙高山

※教育部大リ

11月31日……第4回机上学習自会  
12月……机上学習自会卒業山行

その他ワーカーからの呼びかけ

上越原生会館 鑑賞会

アソビでゴキウが降る

同時上野「ヤンセ」

12月① 上越原生会館(500円)

料金 一般 700円(500円+200円)

学生 500円(300円+200円)

時間 10:00

前売券は古木まで

・上越あらい産を学ぶ会

わらび産田植班公演

12月(定) PM6:30より

上越原生会館(500円)

料金 一般 1,500円 (500円+700円)

大學生 1,000円 (300円+700円)

中学生 700円 (300円+400円)

前売券は古島まで

※全国連盟大リ

・第4回ハイキングクラブ研究会発表集会

12月17日PM10:00

東京ふたき旅館

参加費 5,000円(宿泊費 3,500円+1,500円)

ハイキングクラブの里宮

ハイキングクラブの組織

(分散計輪形式)

・第3回トクサエーシヨントーラー発表会

12月12日 群馬県木上町 菅野山荘

・第1回秋急法研修会

12月12日 菅野山荘

参加費 9,000円(宿泊費 1,000円+8,000円)

(P↑下段へ参)

# カナデアン。

## ロッキー

### 50日の山旅

カナデアから帰りも  
う三ヶ月、滞在日数  
の倍も過ぎてしま  
新たある宿屋の窓か  
かいた筆を思いま  
す

今このこの山旅へ  
どういうのほ、ちよ  
つと馬がまじい  
ひしれませんが、こ  
何回かに別ける、書  
かせていた尺をま

① 思いつきから

実行へ (1)

こんな早く行け  
るとは、まさしく一  
つもいなかた、昨  
年、ロッキーのすば  
らしさを、神に謝  
おに、見られるかしら  
れば、のんびり行きた

いなーと思つた。それから昨年早々まで  
具体的な秀はありませんでしたが、ちよつ  
とした筆から始る友人で、カナデアン・ロ  
ッキーの山にいくつが、壺られた方にお逢  
する事が出来、馬茶飲話にカナデアンの山旅  
の様子を聞き、帰りに今井、二、喜美子  
御夫妻の著かれた「花と氷河」という本を  
見せていた尺を、また、

その本で、カナデアン・ロッキーの美し  
い自然、そして山旅、人との交わりに又  
感動し、何處も読み是非行こうかと思いま  
した。

しかし、五月の連休に資料し、残念なが  
らロッキーへの思いも盡のいてしまいまし

た。その後ある人に「ハネさんの夢は？」  
と聞かれ、カナデアン・ロッキーとぶら  
ぶら歩きながら、歌ある事、と答えた。その  
時、あいまいだ、尺自分の心にも言い聞か  
ました。

そして、すぐバンブから馬の位のカルガリ  
に住む、姉の友人の小森さんに手紙を書い  
た。山の筆は、何となく、資料集に力になる  
との、近筆を、今井さん、資料集に力になる  
ろ、いな、アトバイス、資料集に力になる、

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

三ノ木村の理子

山女録

雨飾山にて

岩野亮子  
 雨飾山にて  
 雨飾山にて、山の頂上を極めたのは、  
 雨飾山のときでした。

雨飾山にて、山の頂上を極めたのは、  
 雨飾山のときでした。

雨飾山にて、山の頂上を極めたのは、  
 雨飾山のときでした。

雨飾山にて、山の頂上を極めたのは、  
 雨飾山のときでした。

自然を愛する人達の

横顔をのぞいて

大原敏江  
 山登りの話しを物心後に楽しく話している。  
 そんなに楽しんでいるのか、苦しんでいるのか、  
 目にも見えず、得に友といることをする方が、  
 やりかたがた感動が強いのかもしれぬ、  
 私は何が求めた。自分に何がなわって  
 りるか知らぬか、たことに對しての、急ぎ足  
 のかもしれぬ、  
 パンを取って、今、やりとがた感動は、  
 リッまでも忘れたいよう。

明星山・雨飾山行

白崎光子  
 十日は十日、十日前してですか？と聞かれ  
 て、「ハイ」と答える、そればかり雨飾山にりき  
 まし、とうとうこのことになり、皆さんとの別  
 れ山行を持つことが出来ました。戻らな  
 ぬに、なるといって、東京に嫁つて退会する  
 ことになつたか、  
 十日、十日の両日は天気にも恵まれ、赤や

夏の山の中を歩き、明星山として雨鈴山に二つもの山を登ることが出来、とても楽しい山行でした。夜のおどんの夜、昼のおりなりさん、ハ木さん、手作りのグリース、皆さん持ちまりの果物と、食べ物もこぶしには珍しくせりたく三味、そして下山しこがら小谷温泉にグアン、汗こっか水ととり、さぬやかにて見道路を通って家へ帰りつきました。

いろいろ送別会を開けてもらいましたが、こんなにも楽しい送別会は初めてでした。そして山の仲間の良い思い出を残しました。こがらに入会して二年半にしてもう送別、ごもおが伊豆まで、ハイキングが知分度かった私も、靴、リュック等少しづつ道具をそろえて雪のあふ山に登ったり、岩にとりつりてみることも出ました。いろいろ山行に参加して、一番思い出した残っているのは、初めてアイゼン、ベルグストをつけて登った戸隠訓練、そして、雪の上でも寝ることが出来るという確心を得た鹿島槍の合宿です。

春と秋のシーズン中は仕事の間係上友か友か山には行き来せんでした。写真も整理してみるよ山でとった写真で一杯です。しかして、ひとつ残念なのは今までずっと連水でいって、もがら山行ばかりしていったことです。自分で計画して行くまでにして、いろいろあります。

でも、これからは登山とはりが厚くとも

山歩き、ハイキングは続け、自分で計画して登っていきたりと思ひます。最後に皆様のいろいろお世話になり、ありがとうございました。お礼を下さる機会が有りあげます。上京とれた際はぜひ声をかけて下さい。

(専ら局より)

白清さんの新しい住所は

東京都保谷市

本町一丁目二

ダイヤコーポニ

江川光子

職場は

名鉄観光関東東支社

海外課

☎ 〇三二五七二一六三七一

会  
員  
近  
況

議  
り  
夫  
才

編  
集  
後  
記

。ブロー誕生。

横田洋子さんに男の子が誕生しました。9月。名前は横田洋一君です。

。結婚おめでとう。

上野光枝さんが1月2日に結婚されます。

結婚後も、会員として山行に参加したりのことですのびよろしく。

。マイロン

トラスノーマン(日本瓜)1  
バンド付 3500  
古木まで

。ヘルメット 1500

ホルミル(深)(色白)  
鈴木まで

。ソメラフ

3500以上  
芳沢まで

。この他にもいろいろ有りませす。買物ノートを利用して下さい。

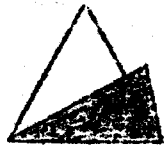
やっこ出来たこと、出来のふは、こ、中を  
かてき、いっもこかめ  
り、上野さんの結婚  
にも、然るが開かぬ  
新し、上野さんの結婚  
と入、で、冬山作話  
も、あり、こ、話  
左、つ、り、ま、か、新  
け、会、員、方、は、積、極、的、に  
参、加、し、新、鮮、有、感、電、で  
お、た、冬、山、等、に、つ、い、て、の  
投、稿、を、望、み、ま、す。  
お、ち、ろ、う、さん、古、り、会、員、の  
方、も、た、ん、さん、の、投、稿、を  
最、待、し、て、い、ま、す。

(新日記)

# 目次

ページ	内容
1	事務局ニュース
2~3	カナディアンロッキー 50日の山旅
3	事務局ニュース (小木貴理子)
4~5	我が山日記
(4)	雨飾山にて (湯野志子)
(4)	自然を愛する人たちの機嫌を のぞいて (大原敏江)
(4~5)	明星山・雨飾山行 (白清光子)
6	会費近況
6	読みます
6	編集後記

杉本梯



「こぶし」No17	
発行日	1977年10月30日
編集者	大島美昭
発行者	上越こぶし山の会 枝内紙部
発行	上越こぶし山の会 上越市本町1丁目4-1 入村六
	☎ 0255(25)1385